

千葉県 地域学校協働活動ボランティアだより

第18号 地域未来塾・地域学校協働本部版

2020年3月12日 発行：千葉県地域学校協働活動推進委員会



千葉県教育委員会では、**地域と学校がパートナー**となり、**地域全体で子供の成長を支え、地域を創生**する「**地域学校協働活動**」を推進しています。今回は「**地域未来塾**」と「『**地域学校協働活動推進**』に係る**文部科学大臣表彰**」を特集していきます。

「地域未来塾」～地域のかで学力UP!～

地域未来塾とは？

教員OBや**大学生**など**地域住民等の協力**により、**中学生等**に対して**学習習慣の確立**と**基礎学力の定着**を目的とした**原則無料**の**学習支援**です。



実施している市町村は？

千葉県では平成27年度から、**国・県の補助事業**「地域学校協働活動推進事業」の一つとして「**地域未来塾**」が始まりました。年々、実施市町村が増えています。

令和元年度は、8市町31カ所で地域未来塾が実施されています。※政令市・中核市を除く

- ・浦安市（12） ・松戸市（1） ・野田市（11） ・流山市（1）
- ・酒々井町（1） ・栄町（1） ・茂原市（3） ・富津市（1）



「栄町」の取組紹介！

栄町では、中学生を対象に**数学・英語の学力向上**と**数検・英検のチャレンジ**をめざした**学ぶ土曜日！栄フューチャースクール「サタデーわくドラ」**を平成30年度から実施しています。

- ・対象：中学1～3年生の希望者
- ・実施日：月2回・土曜日（2時間、学年別）
- ・実施場所：栄中学校
- ・学習内容：数検・英検のテキストを利用した一斉・個別学習
- ・講師：元教員、地域学習支援ボランティア、大学生・高校生学習ボランティア、教育委員会職員



参加者の声

- ・英単語を覚えたり、方程式を解けるようになったりしてよかった。
- ・次回も英検にチャレンジし、もっと上の級に合格したい。
- ・気楽に参加できてよかった。苦手な数学が分かるようになった。



学びの未来

「地域未来塾」についてもっと知りたい方は
(文部科学省・厚生労働省合同ホームページ)
<http://manabi-mirai.mext.go.jp>

学びの未来 で検索

「地域学校協働活動」推進にかかる 文部科学大臣表彰について

この表彰は、幅広い地域住民等の参画により、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支え、地域を創生する活動（地域学校協働活動）のうち、その内容が他の模範と認められる取組に対し、文部科学大臣が表彰を行うものです。
令和元年度に受賞された2つの活動を御紹介いたします。

塩浜学園はまっこらぶ・はまっこサポート（市川市）



ふるさとを愛し、自ら夢を持ち、
心豊かでたくましく生きる 塩浜っ子

平成25年度、前身の塩浜小学校に「学校支援コーディネーター」が配置され、学校支援を中心に活動がスタートしました。平成28年度からは県内初の義務教育学校となる「塩浜学園」の開校と同時に、学校運営協議会が設置され、地域と学校との連携協働体制が一層強化されました。

塩浜学園の独自教科である「塩浜ふるさと防災科」では、地域住民や地元企業の協力を得ながら、ふるさとの歴史や防災に関する理解を深め、地域に根差した人材育成に取り組んでいます。

また、塩浜学園を会場に地域住民を対象とした公開講座「はまっこ・夢・大学」を年4回開催しています。講座終了後には、「はまっこサポート」の活動について説明し、新たなボランティア人材の開拓につなげています。

「塩浜ふるさと防災科」でハロウィンパーティーの審査をする地域住民



聖徳大学の先生を講師に招いての公開講座「はまっこ・夢・大学」

睦沢町地域学校協働本部（睦沢町）



～ともに学ぼう～
地域と学校が一体となり、
子供たちの健やかな成長と地域の教育力の向上を

睦沢町地域学校協働本部は子供たちの健やかな成長と地域の教育力の向上を図ることを目的に、平成26年度から活動を開始し、平成30年4月1日に睦沢小学校学校運営協議会が設置されました。「ともに学ぼう」の合言葉のもと、「まなび隊」「行事隊」「安全隊」「環境隊」の4つの専門部会に分かれ、授業補助、稲作指導、サケの飼育・放流、スクールバスの乗車確認、竹林伐採、図書整理など多様な活動が行われています。

児童にとって地域の方との交流は、町の産業や自然の新たな発見につながっています。また地域の方にとっては、児童と一緒に活動することで生きがいややりがいを感じられる場となっています。

地元農家の協力による稲作の体験事業



防災士による火起こし体験、防災関連の体験